



Company profile

Advancing the World of Health



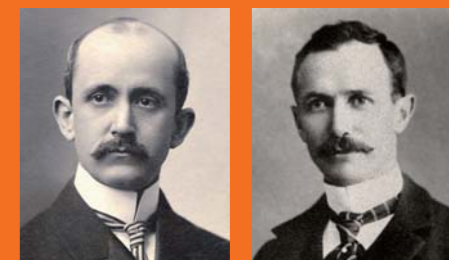
BD Legacy

Becton Dickinson and Company was founded in 1897 by Maxwell W. Becton and Fairleigh S. Dickinson. Over the one hundred years BD has created and applied new solution to healthcare problem and earned customers' trust by effectively and efficiently developing and manufacturing quality products that meet their needs.



1世紀以上にわたるイノベーションの歴史。 世界中で医療の進歩を支え続けています。

マクスウェル・ベクトンとフェアレイ・ディッキンソン二人の青年が“社会的な意義のあるすばらしい事業”を思い描き、1897年にニューヨークに設立した小さな医療機器輸入会社。これが100年を超えるBDの歴史の始まりでした。1906年にはニュージャージー州に注射器と注射針の工場を新設し、順調に事業を広げていきました。その後、世界で初めての「真空採血管」や「滅菌済み使い捨て採血セット」を開発。また、自社製のBD ハイバック注射器と針を使い、ポリオワクチンを全米100万人以上の児童に投与するという“医療史上最大の抗ポリオプロジェクト”に参画するなど、時代の変化や社会のニーズに応える画期的な製品を次々と生み出しています。BDは革新的な製品を開発・提供し、その安全性や機能性をさらに進化させていくことで、いつの時代も医療の進歩を支え続けています。



Maxwell W. Becton and Fairleigh S. Dickinson

企業理念

明日の医療を、あらゆる人々に
Advancing the world of health

基本的価値観

- 正しいことを行います
We do what is right
- 個人の責任を全うします
We take personal responsibility
- 世界中の患者と顧客の課題を予測し、解決に取り組みます
We anticipate and address the challenges of patients and customers globally
- 継続してイノベーションと向上に努めます
We innovate and improve continuously
- お互いに尊重し、協働し、意見を交わし合い、そして思いやります
We respect, collaborate, challenge and care about each other

時代とともに進化し続けるBDの製品



糖尿病ケア

1924年に世界初のインスリン専用注射器の販売を開始して以来、BDは患者さんにとって痛みが少なく、より快適な注射ができるよう研究を積み重ねてきました。新たに発売されたペン・ニードルは、そのより細く短い形状が評価され、2010年度のグッドデザイン賞を受賞しています。



医薬品用キット製品

BD ハイバック™ シリンジが世に出たのは、1954年にジョナス・ソーク博士が開発したポリオワクチンの臨床試験に採用されたのが最初です。世界初の皮下投与インフルエンザワクチン用デバイスなど、革新的な製品を提供し、現在では世界のプレフィルドタイプの医薬品キット製剤の約70%以上に採用されています。



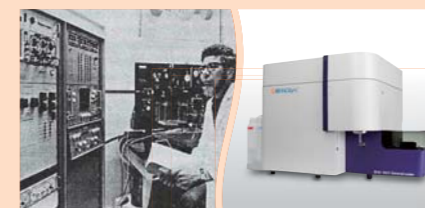
採血（検体採取）

1949年、BDは世界初の真空採血管バキュティナを製品化。高精度な検査前処理を可能にしたこの製品によってBDの名は世界中の医療現場に広まることとなりました。さらに1976年から世界に先駆け、すべての真空採血管に滅菌を施しています。血液曝露防止のヘモガードキャップの開発など、安全性や効率性向上を目指した製品改良を続けています。



微生物検査

1935年にTheodore J. Carski, Einar Leifson博士により設立されたボルチモア生物学研究所 (BBL) がBDの微生物検査製品のルーツともいえます。BDは世界に先駆けて血液培養・抗酸菌検査を自動化する装置、BD BACTEC™ シリーズを発売し、正確性・迅速性という面でその性能を進化させてきました。近年では、遺伝子技術を利用した検査・診断技術へと製品領域が広がっています。



フローサイトメトリーシステム

自動細胞解析分離装置 Fluorescence Activated Cell Sorter (FACS) は、1973年に世界で初めてBDによって商品化されました。1980年代、FACSCan™ セルアナライザーが発売されると、そのコンパクトさと機能性で多くの研究者の注目を集め、フローサイトメーターの普及は一段と加速されました。現在は、免疫学やがん、再生医療分野のみならず、微生物分野など幅広い研究分野をサポートできるものへと発展しています。

BD MEDICAL

医療現場に携わる方と治療を受ける方、
双方に配慮した、安心・安全をお届けします。

BDは、患者さんと医療従事者双方にとって、安全と使いやすさを追求したデザインで質の高い医療の実現をサポートしています。麻酔・集中治療から輸液・糖尿病ケアにおいて幅広い製品ラインナップを取り揃え、患者さんの負担を減らしQOLを向上させる配慮や、針刺し損傷・感染などのリスクを軽減する工夫が施されています。針刺し損傷防止機構付きの静脈留置カテーテルやペン型注入器用注射針、抗がん薬曝露対策製品、プレフィルド剤の安全な取扱いに配慮した製品など、BDのセーフティラインナップはさらに拡充されました。今後もBDは、誰もが安心できる医療現場の実現を目指していきます。

SERVING CUSTOMERS



MPS/MMS (Medication Procedural Solutions/Medication Management Solutions) 事業部

輸液ライン管理の安全性と患者さんの苦痛の軽減を迫及した、金属針不使用の閉鎖式輸液システムや、針刺し損傷防止機構付き動静脈留置カテーテル、さらに、抗がん薬調製・投与・廃棄時の医療従事者の抗がん薬曝露を防止するための製品など、安心と安全を提供しています。

動静脈留置カテーテル

安全性、利便性に優れた、次世代の針刺し損傷防止機構付きの静脈留置カテーテル(逆流防止機能付き)から、末梢動脈用カテーテルまで、あらゆるニーズに対応できるラインナップを取り揃えています。



抗がん薬曝露対策製品

「抗がん薬曝露から医療従事者を守る」というコンセプトのもとに開発された閉鎖式薬物移送システムです。抗がん薬の調製、投与、廃棄まで、安全な作業環境作りをサポートします。



閉鎖式輸液システム

輸液ラインの閉鎖性を確保し、感染の原因となる微生物の流路内リスクを軽減するデザインを施した、安全な輸液療法を実現します。



耐貫通性廃棄容器

鋭利な針などをより安全に廃棄するための容器で、耐貫通性は国際規格に準拠しています。使用場所や用途に応じた豊富なラインナップを揃えています。



ダイアベティーズケア事業部

BDは広い知見と先進的な技術で、インスリン用注射器材の革新的な開発を続けてきました。糖尿病の患者さんにとってより快適で効果的な治療をお届けするために、長年培われた技術を駆使して最良の製品デザインを迫及しています。

ペン型注入器用注射針

BD独自の加工技術によるデザインで、痛み軽減、注入しやすさ、安全性を迫及し、世界中の糖尿病の患者さんから高い評価を受けています。



針刺し損傷防止機構付き ペン型注入器用注射針

医療従事者の声に応じて開発された安全機構付き注射針など、より安全な医療を目指しています。



ファーマシューティカルシステム事業部

インフルエンザワクチンの接種用デバイスなど、コンビネーション製品(医薬品と医療機器の組み合わせ製品)の世界的マーケットリーダーとして、多様な製品ラインナップを取り揃え、製薬企業のコンビネーション製品開発をサポートしています。

ガラス製プレフィル用シリンジ

国内向けのガラス製プレフィル用シリンジは、福島工場でも製造され、高い品質で日本市場のニーズに応えます。ワクチンやバイオ医薬品等、多くの医薬品に採用されています。



自己投与向けデバイス

貼付型デバイスやオートインジェクターなど、グローバル規模の市場調査や試験データをもとに、患者さん目線での製品開発を行っています。



製品写真はイメージで、変更する場合があります。

BD Life Sciences

研究、診断、創薬に役立つ製品・技術を提供することで、ライフサイエンス研究や医療の発展に貢献します。

BDは、研究、検体採取、臨床検査に加え、製造現場の環境モニタリング関連製品など、幅広い製品を日本国内に提供しており、これら一連のBD製品の品質は、基礎研究や臨床研究を行う大学、各種研究機関に加え、創薬に取り組む製薬企業やバイオテクノロジー企業、医療の安全と診断の向上を目指す病院、臨床検査関連企業などにおいて、高く評価されています。

SERVING CUSTOMERS



laboratories



Blood banks



hospitals and clinics



Alternate site healthcare



public health agencies



biotech companies



ダイアグノスティックシステム事業部

BDは世界で感染症検査のマーケットリーダーとして、迅速で的確な診断支援を通じ、感染症診療や予防に貢献しています。さらに「女性の健康」という新たなコンセプトのもと、子宮頸がん細胞診や性感染症の遺伝子検査における先進的な製品を提供しています。

平板生培地

BD BBL™ ブランドで知られる生培地は、細菌検査、環境モニタリング、品質検査などで広く利用されています。



同定・感受性検査関連製品

細菌の同定や抗菌薬に対する感受性検査を迅速かつ正確に行うシステムを提供します。



血液培養関連製品

血液中の微生物検出を迅速かつ確実に実施する、全自動血液培養検査装置と専用レズンボトルを提供しています。



ラボオートメーション

業務効率化と再現性が高く求められる微生物検査室に、一貫した検査フローで業務効率化と標準化をお届けします。



遺伝子検査

高感度に病原体を検出できる遺伝子検査で、培養が難しい菌およびウイルスの検出を幅広くサポートします。



産業用微生物検査関連製品

医薬品製造・食品検査・研究分野向けの培地やコロニー迅速全自動検出システムなどを提供しています。



迅速検査製品

インフルエンザウイルス、アデノウイルスなどを、コンパクトな機器で測定することで、迅速で簡便な検査を提供します。



子宮頸がん細胞診関連製品

10～30代女性の発症率が最も高いがんである子宮頸がん。一連の細胞診検査をトータルでサポートします。



感染症制御支援システム

病院全体の感染対策を実践するための病院感染対策支援ツールです。



プレアナリティカルシステム事業部

1949年に世界初の真空採血管を開発して以来、世界中の患者さんと医療従事者の安全性に配慮した製品を提供してきました。また、近年問題となっている院内感染のリスク軽減のソリューション提案にも注力しています。

安全機構付き採血針

採血後に安全シールドで針をカバーすることにより、針刺し損傷を防止します。抜針直後から廃棄処理時まで、医療従事者を血液曝露から守ります。



滅菌済み真空採血管

BDの真空採血管は、抜針跡からの血液付着や開栓時の血液飛散を防ぐようデザインされたBDヘモガード™ キャップを採用しています。



バイオサイエンス事業部

基礎研究から創薬、臨床応用まで、BDは先端技術を駆使したフローサイトメトリーシステムのパイオニアです。細胞一つひとつの分取から複雑な解析を可能とし、免疫、がん、再生医療など、幅広い分野において研究者をサポートしています。

フローサイトメトリーシステム

BD FACS™ シリーズは、最先端の自動細胞解析・分離装置として世界で圧倒的シェアを誇っています。幹細胞の解析・分離といった高度な細胞分析から、白血病などの臨床検査まで幅広くサポートします。



微生物・動物細胞培養用ペプトン

高品質なペプトン・エキスを幅広く取り揃えるBD Difco™/BBL™ 培地製品は、欧米ではプライマリーブランドとして支持されています。



製品写真はイメージで、変更する場合があります。

医療企業の責任として、
健康で持続可能な社会の実現に貢献します。

未来を担う子どもたちへ

ボランティアチーム

部門横断型のチームで、チャリティー活動への参加、地域の皆さんとの協働など、社員が気軽に参加できる社会貢献の場を提供しています。そういった取り組みが社員のモチベーション向上につながり、企業文化として根付いていくことを目指します。

★ Make A Wish

Make A Wishは、難病と闘う子どもたちの夢をかなえるお手伝いをしているNPOです。社員手作りのペーパークラフトをお子さんたちへのプレゼントとしてお送りしています。また、Make A Wishが開催するチャリティーマラソン・駅伝にも毎年社員や家族が参加し、少しでもチャリティーに貢献できればという思いを胸に、気持ちのいい汗を流します。



😊 サマーキッズプログラム

設立30年以上となる福島工場では、地域に密着した貢献活動を行っています。特に好評をいただいているのがお子さんと親御さん向け工場見学と実験です。楽しく学びながら、サイエンス分野での気づきや発見につながるよう支援しています。



😊 特別支援学校生とコラボレーション

2015年から、社会経験の場として特別支援学校(高校生)の職場実習生の受け入れや、生徒さんたちと手作り品の社内販売などを行っています。



健やかな生活を守るために

💉 ワクチンの啓発を通じて

日本は先進国でありながら、ワクチンの領域では、まだまだ後進国と言わざるを得ません。日本では、ワクチンが任意接種であったり、公的助成が国から出ないワクチンもあり、毎年多くの子どもたちが、ワクチンで予防できるはずの疾患に感染して、重い後遺症で苦しんだり、命を落としたりしています。そこで、日本BDは、2010年に、7月6日をワクチンの日として日本記念日協会に登録し、子供たちが必要とするワクチン接種の啓発に力を入れています。メディアに向けたセミナーや、社内勉強会を通し、ワクチンについての正しい知識を広める活動をしています。



🌍 環境を守るための取り組み

4つの軸を基本としたサステナビリティターゲット2020を設定。より広域でより事業戦略に関連した目標をグローバルに追求します。その中で、温室効果ガスや化学物質の排出量、廃棄物や資源使用量の削減など、環境に配慮したオペレーションを継続して行い、進捗をチェックしています。



INNOVATION



ACCESS



EFFICIENCY



EMPOWERMENT

👤 ダイバーシティの推進

グローバルで展開するWIN (Woman's Initiative Network) は、女性の活躍を支援する活動です。会社の制度、コミュニケーション、キャリア開発をテーマとして、育児・介護との両立やワークライフバランスを目指した働き方改革(制度改善)の提案や、ロールモデルセミナー、コミュニケーションのワークショップなどを行っています。



BD in Japan

日本の医療と社会の成長とともに

BDは世界のベストプラクティスを活かして、1971年から本格的に日本市場での事業を展開してきました。以来、45年を超える歩みのなかで、生産・物流、営業・サービスなど、日本市場に根ざし、日本独自のニーズを汲み上げながら、グローバルな情報力と技術を駆使して、高付加価値な製品とサービスを提供してきました。それとともに、高度な生産管理システムを構築した福島工場や、ライフサイエンス研究支援を目的としたラボなどのインフラも充実させ、全国のお客様のニーズに迅速に応える体制を築いています。

生産拠点

人の命をあずかるという重い使命を託された製品は、美しく整備された環境の中で生み出されなければならないという考えのもとに、豊かな自然を背景に建てられた福島工場はこれまでの工場という概念を打ち破るものです。東北建築賞をはじめとする数々の賞を受賞したこの施設には、製造設備のほか、配送センターや研修施設、実験室が併設されています。自然と融合する日本瓦を持つ建物には、最新鋭の機器が投入され、医療現場にあたたかさやさしさを伝える製品が今日もつくり出されています。



福島工場
プレフィル用シリンジ製造



福島工場
生培地製造



BD ライフサイエンス
ソリューション ラボラトリー

Global Network

先進的な事業をグローバルに展開しています。

BDは、美しい緑に囲まれたニュージャージー州フランクリンレイクスに統合本社を置き、世界50カ国以上で製品とサービスを提供するグローバル企業として成長を続けています。そしてこれまでにBDが開発してきたテクノロジーは、世界各国の研究機関との共同研究や、ベンチャー企業を育成する取り組みに活かされ、新たな成果を生み出し、明日の医療に貢献しています。



日本BD本社(赤坂ガーデンシティ内) BD 総合本社(米国) BD バイオサイエンス本社(米国) BD ダイアグノスティクス本社(米国) アジアパシフィック本社(シンガポール)

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

本社: 〒107-0052 東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ
カスタマーサービス ☎ 0120-8555-90 FAX: 024-593-3281

bd.com/jp/

© 2017 BD. BD、BDロゴおよびその他の商標はBecton, Dickinson and Companyが所有します。
CB-15-01 RO-1709-001-1009

